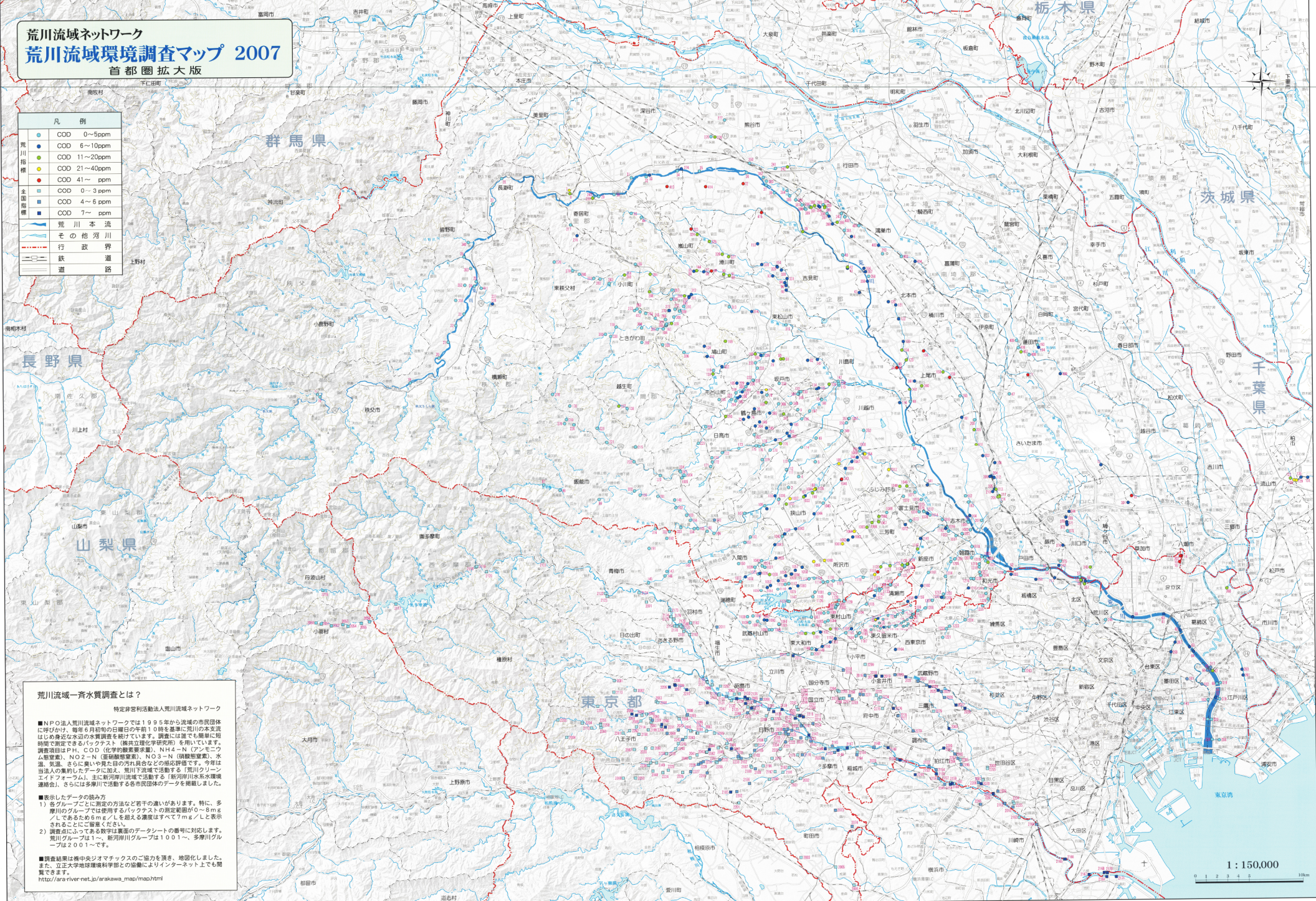


# 荒川流域ネットワーク 荒川流域環境調査マップ 2007 首都圏拡大版

凡 例	
●	COD 0~5ppm
●	COD 6~10ppm
●	COD 11~20ppm
●	COD 21~40ppm
●	COD 41~ ppm
■	COD 0~3 ppm
■	COD 4~6 ppm
■	COD 7~ ppm
—	荒川本流
—	その他河川
—	行政界
—	鉄道
—	道路



## 荒川流域一斉水質調査とは？

特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク

■NPO法人荒川流域ネットワークでは1995年から流域の市民団体に呼びかけ、毎年6月初旬の白濁日の午前10時を基準に荒川の本支流はじめ身近な水辺の水質調査を行っています。調査には誰でも簡単に短期間で測定できる「リッパスト（株式会社理化学研究所）」を用いています。調査項目は、COD（化学的酸素要求量）、NH<sub>4</sub>-N（アンモニウム態窒素）、NO<sub>2</sub>-N（亜硝酸態窒素）、NO<sub>3</sub>-N（硝酸態窒素）、水温、気流。さらに臭いや見た目の汚れ具合などの感官評価です。今年は当法人の委託したデータに加え、荒川下流域で活動する「荒川クリーンエイドフォーラム」、主に新河岸川流域で活動する「新河岸川水系水環境連絡会」、さらには多摩川で活動する各市民団体のデータを掲載しました。

### ■表示したデータの読み方

- 1) 各グループごとに測定の方法など若干の違いがあります。特に、多摩川のグループでは標準的なリッパストの測定範囲が0~8mg/Lであるため6mg/Lを超える濃度はすべて7mg/Lと表示されることにご留意ください。
- 2) 調査点によって異なる数字は裏面のデータシートに対応します。荒川グループは1~、新河岸川グループは1001~、多摩川グループは2001~です。

■調査結果は格中央ジャマックスのご協力を頂き、地図化しました。また、立正大学地球環境科学部との協働によりインターネット上でも閲覧できます。  
[http://ar-river-net.jp/arakawa\\_map/map.html](http://ar-river-net.jp/arakawa_map/map.html)

1 : 150,000